

第5回教育研究評議会議事要録

1 日 時 令和6年9月11日（水）13時35分～14時17分

2 場 所 A3会議室（共通研究A棟6階）

3 出席者 佐古議長，梅津評議員，美馬評議員，田中（弘）評議員，菊池評議員，
速水評議員，小澤評議員，秋田評議員，吉井評議員，福井評議員，
久我評議員，田中（大）評議員，原田評議員，栗原評議員，塩路評議員

欠席者 原評議員

陪席者 藤本監事

4 審議事項

（1）テニユア付与の可否及び職位の決定について

【資料1-1～1-4】（うち回収資料1-2，1-4）

梅津評議員から，資料1-1～1-4に基づき，人事委員会でのテニユアトラック教員のテニユア付与及び職位の審査結果について説明があり，審議の結果，下記の教員に令和7年4月1日付けでテニユア付与をすることについて，承認した。

- ・美井野 優 講師
- ・岡田 康孝 准教授

（2）教員の選考開始について

①日本語教育・日本文化分野担当准教授の教授昇任について

【資料2】

吉井評議員から，資料2に基づき，日本語教育・日本文化分野担当准教授を学長戦略により，令和7年4月1日付けで教授に昇任することの申出について説明があり，審議の結果，教員の選考を開始することについて，承認した。

（3）機関別認証評価について

【資料3-1～3-2】

秋田評議員から，資料3-1及び資料3-2に基づき，大学改革支援・学位授与機構による機関別認証評価の令和7年度の受審について説明があり，審議の結果，これを承認した。

また，令和7年度の機関別認証評価の受審が認められた後，各教員及び各課に自己評価書の作成に必要なデータの提供について，協力いただきたい旨の依頼があった。

(4) その他

特になし

4 報告事項

(1) 教員選考委員会の設置について

【資料4】

梅津評議員から、資料4に基づき、第4回教育研究評議会で選考の開始が承認された教員人事について、以下の教員選考委員会を設置し、委員を選出した旨報告があった。

- ・住居学担当教員選考委員会

(2) 成果を中心とする実績状況に基づく配分に係るインセンティブ配分方針について

【資料5】

田中評議員から、資料5に基づき、科学研究費助成事業等の獲得増及び運営費交付金における「成果を中心とする実績状況に基づく配分」についての配分率向上を各科学研究費助成事業申請者、申請のためのサポート支援員、テニュアトラック期間中の教員（テニュアの付与が繰り上げられた教員を含む）及び共同研究等受託者に対して、学長戦略経費400万円を財源として配分することとした旨報告があった。

また、さらなる実績に基づく配分を考えており、来年度以降少し見直したい旨の付言があった。

(3) 令和5年度の自己評価点検シート（別紙含む）等について

【資料6－1～6－2】

秋田評議員から、資料6－1に基づき、鳴門教育大学内部質保証の方針に則り実施した自己点検評価について、次のとおり報告があった。

- ・6つの領域及びその他の観点において、質保証及び改善向上責任者に対して、それぞれ定めた評価観点に基づきモニタリングし、根拠資料となるデータ収集、自己点検評価委員会において内部質保証の責任者との意見交換等を行い、自己点検評価委員会でもモニタリングをして得られたデータ等を踏まえ、総合的な自己点検評価活動を行った。
- ・令和5年度においては、全ての各評価観点において、満たしていることを確認した。
- ・各領域ごとの優れた成果が確認できる取組及び改善を要する事項については、資料6－1別紙のとおり

また、今後、内部質保証統括責任者（学長）からの指示に基づき、自己点検評価結果に係る改善に向けた活動を進める旨の報告があった。併せて、資料６－２に基づき、昨年度の自己点検評価における改善指示に対する対応状況について報告があった。

（４）令和６年度ベストティーチャー賞受賞について

【資料７】

佐古議長から、資料７に基づき、今年度のベストティーチャー賞受賞者を、幼児教育コース 佐々木晃 教授、英語科教育コース 佐藤 美智子 特命准教授に決定した旨、報告があった。

なお、授賞式は令和６年１０月１日（火）に実施予定である旨、併せて報告があった。

（５）監事の就任について

【資料８】

佐古議長から、資料８に基づき、令和６年９月１日付けで藤本浩之氏、真鍋恵美子氏の両名が本学監事に就任した旨の報告があり、藤本監事から就任の挨拶があった。

（６）その他

特になし

○１０月開催の総務委員会及び教育研究評議会の開催は、日程調整の上、合同形式により１０月９日（水）に開催予定。